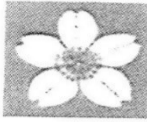


自治会だより

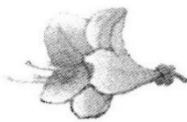
新年号



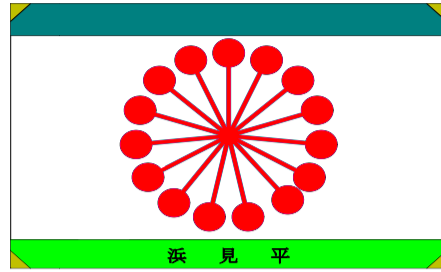
浜見平の樹と花



サクラ



つつじ



2022(令和4年)1月1日
第245号
浜見平団地自治会
広報委員会
電話・Fax:0467-86-1415

2022.. 新年 団地自治会員のみなさん! 今年もよろしくおねがいいたします。

- 昨年は、新理事、新会長が『浜見平団地自治会の復興と再生』を掲げて、全役員が全自治会会員の為に、ボランティア活動に徹し活動しています。行き届かない点は素直に反省し、一つ、一つ再生の道を歩んでまいります。
- 2年つづきの『新型コロナウイルス拡散防止』禍の中、全ての集団活動が抑制される中、浜見平団地自治会は、細心の注意と対策を重ね、各対策委員会は、必要議題には積極的に活動し、浜見平団地住民の代表として、茅ヶ崎市及、UR、地域機関と協調してきました。
- 浜見平地区の商業施設『BRANCH3茅ヶ崎』が2021年9月29日にオープンし、先にオープンした、BRANCH1、BRANCH2の3施設が歩道橋で結ばれました。商業施設は、浜見平団地そして、茅ヶ崎南西部地域の人々を集合する核となり、“BRANCH”として、この地域の発展に“つながる”よう期待します。 ➔ **BRANCH-3オープニングセレモニー**



➤ 「防犯灯裁判」は3年に成りました。

- ☆ 第12回裁判は、2021年11月12日に”口頭弁論”が開かれました。茅ヶ崎市は自治会側の”準備書面(8)”に反論はなく、次回は2月4日(金)に第13回裁判が開かれ、自治会の”証人尋問”が行われます。自治会側は、真実を述べ司法の判断を待ちます。
- ☆ “茅ヶ崎市の強引・不当な弾圧”を受け3年に成ります。一刻も早く自治会員に”真実の笑顔”が戻りますよう信じて頑張ります。

➤ 復活・みどり委員会。

➔ みんなで咲かせた花壇 ➔

- 自治会は、『みどり委員会』を復活、新たな委員長が会員を公募し約10名の会員と共に、団地内の”花壇”(URからの管理契約借入)3ヶ所で”花づくり”を目的に、定期的に集い、話し合い、計画的な花づくりの活動を行っています。
- 今年は、その成果を『第7回共同花壇コンクール、2021』に緑委員会として応募しました。結果は、惜しくも入選は出来ませんでした。活動に対し高い評価を頂きました。
- みどり委員会の会則改定、浜見平団地ガーデン(花壇)の管理運営に関する会則を定め、UR浜見平団地・生活支援アドバイザーと協賛し、集会所周辺の“花いっぱい”の活動も行っています。
- 今後は、団地設立時代の“団地に緑を、花を”合言葉に団地住民が自ら始めた、みどりに満ちた町と、花の浜見平団地を実現したように、団地全面建替えを機に、再び、みどりと花の復活を合言葉に、楽しく活動してほしい。”会員募集中”です。



➤ いこいの部屋



- ☆ いこいの部屋：自治会の『福祉対策委員会』は年間を通して、原則、火曜日に福祉活動メンバー(民生委員・児童委員が中心)が、自治会員の“おばあちゃん”を招いて、茶とお菓子で楽しく、いこいの時間を開いています。いこいの部屋は、UR集会所の和室を特別の配慮により無償で提供頂いております。団地住民も高齢化し外出もままならないが、一時の外出と対面、対話で生きがいを見出す場になっています。
- ☆ 団地の民生委員・児童委員(6名)は、茅ヶ崎市に登録の『避難行動要支援者(令和3年8月時点での浜見平団地の支援者は442名)』に対し、毎週金曜日に直接電話をして『元気確認』の“ともしびコール”を行っております。また、広域支援センターすみれ、UR浜見平団地・生活支援アドバイザー、ボランティアセンター湘南と連携し、高齢者支援活動を行ってお

ります。

➤ 防災アンケート「私の避難計画(マイ・タイムライン)」の実施。

- この調査は、大災害、特に近年の地球規模の温暖化による集中豪雨、超大型台風による豪雨等による『相模川と河川の氾濫』で、湘南地区が浸水し、浜見平地区は最大3～5Mの浸水（住宅の2～3階）の可能性を茅ヶ崎市は警告しています（令和3年9月ハザードマップ改訂版）。
- 調査は、大災害時以外は『機密書類』として活用しない条件で、浜見平団地全世帯に配布（約1,600戸）し、610世帯、910名の登録を頂きました（内、非会員は154世帯、216名の登録）。
- 結果は、①非会員の登録の多さに驚き。②大災害時の不安、防災認識が高さに驚き。③1人住まいの多くは高齢化しているが、災害時は自分で避難したいと頑張る人が多いのに驚き。
- 現在は集計中で近日には、分析結果を報告したい。尚、同調査は毎年繰り返し実施しその時の現実と向き合う必要を痛感します。

➤ 全面建替えの第3期後工区、第4期工区の建設工事が継続。

- 第3期後工区は、しろやま公園、グラウンド等を建設する為の整地、道路、排水工事及び、市道の整備等が令和5年9月の完了予定。
- 第4期住宅建替えは令和6年完成、令和7年に入居予定で工事が進んでいます。
- 松尾川水路の蓋掛け工事は令和4年1月～令和5年9月予定（団地バス終点付近までに）。
- ※工事期間も長く、広い地域になっています。工事は、安心安全にお願いしていますが、住民のみなさまも十分気をつけてください。

➤ 2021年全国統一行動

- 2021年10月、『安心して住みつけられる公団住宅を』スローガンに、署名・カンパ運動を実施、自治会員の力強い団結と協力を頂き有難うございました。
- 尚、12月9日の『全国決起集会は』全国からの代表による小集会となりましたが、住民の声は、『国土交通省、都市機構』に届けられました。浜見平団地自治会の署名は、500世帯、800名でカンパ金は昨年と同様の支援を頂き有難うございました。署名、カンパ金は全国自治協に納めさせていただきました。

事務局からの連絡とお願い

- 自治会会長を36年間の最長期勤められた、武田市太郎氏が、皆さんに惜しまれながら、2021, 8, 9永眠されました。88歳でした。
建設入居当時の浜見平団地は、何もない『コンクリートジャングル』で『住む家は有ったが、あとは何も負かった』と言われる環境を、生活環境の改善向上で、緑豊かな団地復興・再生、保育、教育、文化、スポーツ等、浜見平団地の”顔”として、浜見平団地自治会の発展と地域の発展に務められました。心からご冥福をお祈りいたします。
- 2022年（令和4年）4月1日～『ごみ有料化』が始まります。
茅ヶ崎市は2022年4月1日からゴミの有料化を始めます。『燃やせるごみ』と『燃やせないごみ』を対象に、指定ごみ袋の購入が必要となります。（資源物、草、葉、枝、紙おむつなどを除く）。詳細に付いては、茅ヶ崎市の広報を見てください。尚、自治会でも、環境指導員が中心となり、指導と支援に努めてまいります。
- 2021年12月に実施させて頂いた『共同募金・歳末助け合い募金』は皆様の真心で¥229,100となりました。ありがとうございました。年明けに、全額を関係当局に納金させていただきます。
- 浜見平団地・自治会は団地住民の方々の生活をより安全に・快適に過すためのボランティア活動団体です。
➤ 団地住民の日常生活は、自治会が団地住民の代表として、茅ヶ崎市と（ゴミ収集場所の美化、資源活用の管理、防災・防犯活動、生活支援活動等）、URとの直接対話（特に団地全面建替えの要求実現へ対話、防災倉庫の借り入れと管理、団地内の花壇の借り入れと管理、緊急連絡員の任務、共益費設定へ要望、日常生活で住民の声の窓口、等）の活動。自治会の活動費は、自治会員からお預かりした自治会費で年間計画を立て実施しています。尚、茅ヶ崎市市民自治推進課は、全ての茅ヶ崎市民に対して“自治会に入ろう”と呼び掛けています（市民便利帳2021年度版『Life』に掲載）。
- 4街区、13-7棟は棟長、が決まりましたが、自治会費は直接、自治会事務所をお願いします。尚 自治会事務所に出向けない会員の方は、事務局迄電話下さい。
- 新型コロナ拡散防止のため、事務所の開設は、（水、日、祭日は休みで）、当面の間、午前10時～午後2時（昼休みはありません）とさせていただきます。
- 団地内でバイクの違法駐車、歩道内での違法運行が日常化しています。特に園児、学童、老人は常に危険に直面しています。URとJSに対し、駐車場の確保とスタイルの見直し、違法駐車、敷地内違法運行の注意、取り締まりを強く求めていきます。
- 自治会防犯対策委員会では、1～2回/月に『防犯パトロール』を実施しています。実施日は土曜日の午後5時から1時間程度で、団地内を巡回しています。尚、一般自治会員の自由参加も大歓迎で実施します。実施日は回覧及びロビー掲示とします。気軽に参加ください。
- 自治会防災対策委員会では、コンフォール（4, 13, 14街区）の防災倉庫を総点検し、災害時に備えた備蓄管理を検討し実施作業を進めています。
- 『ふれあいクラブかもめ』の『カラオケ教室』は歌が生きがいの参加者を歓迎しています。尚、参加資格は、自治会員に限定しています。
- UR主催、自治会協賛 “朝のラジオ体操（9時30分～）”を実施しています。

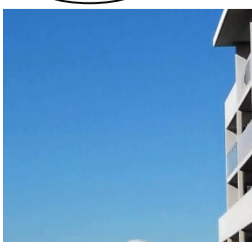
さくら ↓



つつじ ↓



富士 ↓



【編集後記】

○昨年も、新型コロナウイルス拡散防止のため、活動が抑制されました。

○今年は“虎”のように、“速く、高く、広く”
住民と共に駆けたい。

『広報部 事務局』